

## 湖西地区宿泊研修を実施しました！

2009年3月13日

「湖西地域の医療と文化を学ぶ旅」と題して去る2月20日(金)・21日(土)の2日間、雪の舞う中、高島・朽木方面で宿泊研修を実施いたしました。

1日目は、救命救急センターに始まる急性期医療の提供や、非常災害救護の拠点であり災害基幹センター機能を有する大津赤十字病院を見学後、中町商店街の様子を観ながら近江八景のひとつ「三井の晩鐘」で有名な「三井寺」を拝観しました。

午後は、琵琶湖の西北部一帯を担う総合医療施設として機能している公立高島総合病院を訪れました。青野病院長のご挨拶のあと、滋賀医大の卒業生でもある脳外科医の森田先生から施設についての説明や高島地域の救急搬送における困難な医療の現状等お聞きしました。その後、人口透析設備や病棟など院内施設の見学をさせていただきました。



次に、朽木に向かい特別養護老人ホーム「やまゆりの里」を訪問しました。施設職員の方から入居者のお部屋等施設内をご案内いただき、利用者に優しい快適な施設で過ごされる生活の様子を拝見させていただきました。

朽木診療所の野村先生からは朽木地域の地形的な特色、積雪期の厳しい自然の中での生活の様子、また診療所では医療だけでなく保健や福祉も含まれる地域包括ケアを行っていることなど巡回診療についてもお話を聞くことができました。そして診療所内を見学させていただいた後、宿泊先の「グリーンパーク思い出の森」へと移動しました。

夕食は高島市役所の清水さんの計らいもあり、郷土料理である「猪鍋・なれ鮓」などを賞味しながら里親の松本先生ご夫妻や朽木診療所の野村先生、高島市健康推進課の職員の方々、保健師や看護師のみなさまとの交流懇談会を開催しました。

\*\*\*\*\*

2日目は、明け方からあたりは雪化粧となり、積った雪ではしゃぐ学生の姿がみられました。「グリーンパーク思い出の森」をあとにして足利庭園・関野花の寺二十五カ所の一つとして知られる「興聖寺」へ向かい、ご住職からの講話のあと本堂内に奉られている本尊釈迦如来像坐像を拝み、お寺の歴史や地域の暮らしにまつわる経験談をお聞きしました。

また安曇川の中江藤樹記念館では滋賀県高島市出身で「近江聖人」としてたたえられている儒学者「中江藤樹」の遺品などの展示品も見学しました。





午後からは、滋賀医大の卒業生の松本先生が開業されている「まつもと整形外科」を訪問させていただきました。地元の視点をふまえた医療の在り方や開業の工夫など学生の興味を惹くお話しをしていただき、質問も飛び交い、また医院の機器類に触れることができ、実のある研修を受けることができました。

新旭町では「針江 生水の郷」へ。地元のボランティアガイドによる説明を聞きながら今も各家庭に残る「かばた」を見学したり、湧水の味見をしたり「梅花藻」を観たりと地元の生活や自然に触れることができました。

一同は2日間の大変有意義な研修を終え、大学への帰路につきました。

## FD研修会(交流会)を開催しました！

2009年2月2日

2009/1/23 (金)

FD研修会(交流会)

草津エストピアホテルにて 19:00?21:00

里親の先生方、プチ里親のみなさま、医学科ならびに看護学科後援会役員の方々をお招きし、プログラム参加学生および学内外支援室員との交流会を実施しました。

埜田室長よりプログラムの経過報告のあと、意見交換を行いました。

プログラムについての感想、さまざまな立場から医学部学生に伝えたい思い等、貴重なご意見を頂戴しました。

また、学生にとりましては、普段はメールを通しての交流が主ですが、マッチングしている里親の先生との初対面も実現し、更なる交流が深まりました。



☆お忙しい中、多数ご参加いただきありがとうございました！

## FD研修会(「里親」「プチ里親」の方々と学生との交流会)のご案内

2008年12月24日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ  
滋賀県に勤務されている医師・看護師・保健師・助産師のみなさま方へ

里親学生支援室では、1月23日にFD研修会(「里親」の方々と学生との交流会)を計画しております。  
軽食をとりながら、里親、プチ里親の方々とプログラム参加学生との意見交換会および交流会を行います。お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

日時 :平成21年1月23日(金) 午後7時から  
場所 :草津エストピアホテル  
なお、お申込みは1月9(金)までに 里親学生支援室にご連絡ください。

## 学生向け情報 【琵琶湖塾からのご案内】

2008年12月22日

### ★琵琶湖塾

「ゲスト講師による講義」と「塾長または副塾長とのディスカッション」、  
「塾生による塾生討議」が主な内容。

- 講師の「生きる」を理解するための教材提供
- ゲスト講師、塾長、副塾長との意見交換
- 「たはら版」の配付
- 「生きる」について塾生全員で話し合う塾生討議の開催

第7回(H21. 1. 14)のゲスト講師は「国境なき医師団日本」前会長の臼井律郎さんをお招きして、ピアザ淡海で開催されます。  
受講ご希望の方は、里親学生支援室までご連絡ください。

## 交流の様子が京都新聞に掲載されました！

2008年12月1日

京都新聞の社会面に “守れ地域医療” 第2部 支えはぐくむ のシリーズの第1弾として地域里親による学生支援プログラムでの『里親』・『プチ里親』の方と学生との交流の様子が、記事として掲載されました。

- 第1弾 2008年11月24日掲載
- 第2弾 滋賀県のがん医療を考えるフォーラム 2008年11月25日掲載
- 第3弾 東近江地域での取り組み 2008年11月26日掲載
- 第4弾 永源寺診療所 2008年11月27日掲載

健康教育学習会の様子が京都新聞に掲載されました！

2008年11月25日

京都新聞の地域・総合面に、地域里親による学生支援プログラムとしゃくなげ会共催の『健康教育学習会』の様子が記事として掲載されました。2008年10月24日掲載

「健康教育学習会」を開催いたしました！

2008年10月20日

滋賀医科大学では、しゃくなげ会と里親学生支援室共催で地域住民のみなさま一人ひとりが健康で長生きできるよう、身近な健康管理について知識を深めていただこうと、10/16に本校臨床講義室にて健康教育学習会を開催いたしました。第一回目はしゃくなげ総会の後に実施し、多くのしゃくなげ会員様にご参加いただきました。

演題 : 「ころばぬ先のつえ-滋賀の医療とつえの話」

講師 : 埜田 和史

滋賀医科大学社会医学講座 准教授  
里親学生支援室室長



多数のご参加誠にありがとうございました☆

## 「健康教育学習会」開催のお知らせ

2008年10月9日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ

地域住民のみなさま方へ

滋賀医科大学では、しゃくなげ会与里親学生支援室共催で地域住民のみなさま一人ひとりが健康で長生きできるよう、身近な健康管理について知識を深めていただこうと、健康教育学習会を企画し開催いたします。多くのみなさまの参加をお待ちしております。

演題 : 「ころばぬ先のつえ-滋賀の医療とつえの話」

講師 : 埜田 和史

滋賀医科大学社会医学講座 准教授  
里親学生支援室室長

日時・場所 : 第1回 平成20年10月23日(木) 14時から1時間30分  
サンライフ甲西  
(湖南市中央1丁目1番地1)

第2回 平成20年10月30日(木) 14時から1時間30分  
ショッピングプラザピア4階研修室  
(東近江市八日市浜野町3番1号)

●詳細(会場地図)はこちら

## 若鮎祭(学園祭)でのブースのご案内

2008年9月29日

里親学生支援室では、学園祭期間中に里親支援室ブースを設けまして、事業の紹介、また研修会内容等ご覧いただけるビデオの放映や写真の展示を行います。お時間のご都合がございましたら、お気軽にお立ち寄りください。

日時： ◆10月25日(土)

◆10月26日(日)

場所： 滋賀医科大学 管理棟1F 保健管理センター なんでも相談室(所長室)

●[詳細はこちら](#)

## 9月5日(金)～6日(土)宿泊研修を実施しました！

2008年9月10日

1日目の午前には、湖北地域の自然と文化を学ぶことを目的に、井上靖や水上勉の小説で一躍有名になった渡岸寺の「国宝十一面観音立像」を拝観した後、豊臣秀吉と柴田勝家が織田信長の後の主導権争いをし、秀吉が武勲者として史上に名をとどめ「賤ヶ岳の合戦」で知られている賤ヶ岳古戦場に登りました。

午後からは、湖北総合病院を訪れ病院の歴史や地域包括医療体制の説明を受けた後、病院内の施設を見学し、木之本町杉野での出張診療に同行しました。地域の人々や院長をはじめスタッフ・町会議員や区長さんから地域の現状のお話をうかがったあと、懇話会を実施しました。懇話会ではお話をうかがったお礼に学生が飛び入りで「アカペラ」を披露して、大変喜んでいただきました。

夕食時には、地域で活躍されている診療所の先生・滋賀医大卒業生の先生方・保健師の方やプチ里親の方をお招きし、意見交換会等の交流会を開催しました。



★杉野診療所での懇話会の様子が、9月6日中日新聞の記事に掲載されました！

2008年9月6日掲載

2日目は、市立長浜病院・長浜赤十字病院等の施設の見学を実施し、市民による町おこしで有名な黒壁スクエアを散策した後、大学への帰路につきました。



★ご協力・ご参加いただきました関係者のみなさまのおかげで、

大変有意義な研修となりました。心よりお礼申し上げます。

学生にとっても貴重な体験ができました！



## 9月5日(金)～6日(土)宿泊研修日程

2008年8月21日

### ●1日目【案】

滋賀医大発(9:00)

↓

渡岸寺観音堂・資料館〈国宝十一面観音〉

↓

賤ヶ岳古戦場

↓

湖北総合病院・・・病院見学と出張診療所の現場見学

↓

(西浅井町診療所)

↓

長浜ロイヤルホテル泊・・・夜は地元の方々、近くの里親の先生方との意見交換、交流会

### 湖北総合病院交流事業日程

13:00～ 施設見学

14:00～ 杉野診療所へ

15:00～ 出張診療の見学  
地域住民・担当医師・看護師との懇話会  
(金居原診療所の見学)

### ●2日目【案】

ホテル出発(9:00)

↓

長浜日赤病院

↓

長浜市立病院

↓

黒壁スクエア〈講義聴講・昼食〉・・・黒壁まち作り役場の方の講演(1時間)  
※ 昼食後は現地解散で、自由行動orバスで帰学

↓

散策・解散

●詳細はこちら(PDF)

## FD「滋賀県の医師不足の現状と課題」

2008年8月21日

This content requires the Adobe Flash Player.

滋賀県の医師不足の現状について（角野文彦 先生）《30秒間》

### 交流会参加へのご案内

2008年8月20日

「里親」にご登録いただいているみなさま方へ

滋賀県に勤務されている医師・看護師・保健師・助産師のみなさま方へ

里親学生支援室では、9月5日・6日に宿泊研修を計画しております。  
9月5日(金)湖北地域の病院見学のあと、夕食時に里親の先生方や地域で勤務されている  
医師・看護師・保健師・助産師のみなさまと学生との意見交換会および交流会を行います。  
お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、お申込みは8月29日(金)までに [里親学生支援室](#)にご連絡ください。

### 滋賀医科大学ホームページ

2008年8月6日

» [滋賀医科大学HP](#)

» [交通・アクセス](#)

» [キャンパスマップ](#)

### 学内教職員向け FD研修会が開催されました！

2008年8月1日

「滋賀県の医師不足問題の現状と課題」について

滋賀県健康福祉部健康推進課長

角野 文彦 先生（本学6期生）

2008/7/28(月) 18:00~19:00

看護学科棟1階 看護第1講義室

★多数ご参加いただきありがとうございました。 [動画はコチラ](#)



研修会風景 ～統計データ等からみる滋賀の医療の姿



## FD「滋賀県の医師不足問題の現状と課題」の様子

2008年7月29日

This content requires the [Adobe Flash Player](#).

FD研修会に際して（埴田室長）〈30秒間〉

## 学生向け情報

2008年7月22日

### ★医学生・研修医ネットワーク『こどもどこ』

日本外来小児科学会に教育検討委員会所属のネットワークとして正式承認  
将来小児医療に関わりたい学生や小児科医によって運営されている。

- 他大学の学生との情報交換
- 医学生のためのプライマリケア実習などの情報収集や申し込み
- 講演やセミナーを通じての小児科領域における勉強や意見交換など

## 里親研修旅行

2008年7月22日

・2008年9月5日（金） 6日（土）

◆宿泊研修（湖北地区）

「湖北地域の医療と文化を学ぶ旅」

・2009年2月

◆宿泊研修（湖西地区）

「湖西地区の歴史や自然を学ぶ旅」

## 2008年度 事業計画

2008年7月22日

- 5月： 新入生に対して支援プロジェクトを説明し、参加学生を募集する(40名程度予測)。
- 5月： 里親支援室員と応募学生との懇談会を開催する。
- 6月： 応募した学生と、「里親」をマッチングさせる。
- 7月： 地域医療の現状と課題に関して、教職員向け研修会を開催する。
- 8月～9月： 夏休みに実施している医学概論Ⅰの早期体験実習等を利用して、「里親」支援を開始する。
- 10月： 「プチ里親」も随時紹介するとともに、献体篤志家組織「しゃくなげ会」等へのボランティア参加を組織する。
- 10月： 里親支援室員と応募学生との懇談会を開催する。
- 10月： 「里親」「プチ里親」と里親支援室員との懇談会を開催する。
- 11月： 地域医療の現状と課題に関して、学生向け研修会を開催する。
- 11月： 地域医療に関する学生の意識調査を実施する。
- 1月： 「里親」「プチ里親」向けFD研修会を開催する。
- 1月： 「里親」「プチ里親」対象の、総括調査を行う。
- 1月： 応募学生対象の総括調査を行う。
- 2月： 次年度計画をたてる。

## プログラムについて

2008年7月22日

平成19年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」(学生支援GP)選定取組

### 学生支援GPに、滋賀医科大学から申請の 「地域「里親」による学生支援プログラム」が採択されました！

本学の医療情報部永田教授、社会医学講座予防医学埤田准教授を中心に「地域「里親」による学生支援プログラム」として文部科学省に申請したところ、8月29日開催の新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」実行委員会において採択(3年6ヶ月間 81,320千)が決定しました。

#### 【プログラムの概要】

文部科学省の「平成19年度新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に、地域の医療を担う医師・看護師の育成をめざす地域参加型学生支援事業『地域「里親」による医学生支援プログラム』が採択されました。深刻化する地方の医師、看護師不足を解決するために、地域で活躍している同窓生だけでなく、地域に暮らすみなさんにも協力をお願いして、さまざまな支援を行ないながらその成長を見守っていこうというものです。

■プログラム概略(jpg)

■医大ニュース(pdf)

■里親募集チラシ(pdf)

■プチ里親募集チラシ(pdf)

### 「里親」支援室の役割

